

年間授業計画

科目名	芸術Ⅰ 音楽Ⅰ		単位数	2 単位	学年・学科	1 学年	全学科	○必修	・ 選択
教科書名	音楽Ⅰ MOUSA 音Ⅰ-703（教育芸術社）				副教材名	音楽通論 ミュージックノート 学生版コールユーブンゲン			
科目の目標		(1) 音楽に対する興味、関心を深め、意欲的に音楽活動に取り組む姿勢を養う。 (2) 音楽的な感性、技能を身につけ音楽を表現する能力を養う。 (3) 様々なジャンルの音楽文化に触れ、音楽を愛好する心情を育てる。							
学習内容と進め方		(1) 音楽唱法では発声基礎を学び、コールユーブンゲンを使用し読譜力を高める。 (2) 楽譜理論の基礎をドリルなどの演習を繰り返しながら習得する。 (3) 音楽作成ソフトを使用して作曲の基本を学び、創作力を高める。							
学習の留意点		(1) わからないことは、しっかり「わからない」と意思表示してください。 (2) 歌唱、合唱の実技授業には特に積極的に参加してください。							
月	単元	予定時数	具体的な学習内容	評価の観点			備考（評価項目）		
				1	2	3			
4	ガイダンス 合唱	1 8	・授業の内容、評価方法の確認 ・校歌2部合唱を実施	○	○	○	・歌うことに対して意欲的に取り組むことができるか。		
5	楽典	8	・音名（伊、独、米、日） ・拍子記号 ・音価について学びます	○ ○ ○			・4カ国の音名を学び、その歴史に対して学ぶ。		
6	イタリア古典歌曲より	6	・イタリア古典歌曲より Caro mio ben		○	○	・ベルカント唱法について学び、表現することを心がける		
	楽典	6	・長短音階についての構造を理解	○			・ドリル演習による小テスト		
7	楽典	2	・前期の範囲を復習し考査に備える ・日本の伝統楽器について学ぶ	○		○	・ドリル演習による小テスト ・楽器の歴史や構造、奏法について学ぶ		
8	鑑賞	4	・世界の音楽について学ぶ	○			・作曲家や背景にある歴史を学ぶ		
9	歌唱実技試験	4	・コールユーブンゲンの歌唱試験実施		○	○	・ソルフェージュ力を身につける		
	楽典	2	・音程、和音について	○	○		・ドリル演習による小テスト		
10	楽典	6	・コードについて	○	○	○	・ドリル演習による小テスト		
	創作	4	・ダイアトニックコードについて	○	○		・ドリル演習による小テスト		
11		6	・音楽作成ソフトを使った編曲			○	・音楽作成ソフトを使って編曲方法を学ぶ		
12	創作	4	・ダイアトニックコードを使っての作曲	○	○	○	・客観的に自分の評価をする力を身につける ・曲の構造を理解して作曲ができる		
1		3	・発表			○			
2		4	・実施と相互評価						
3	まとめ	2	・1年間のまとめ				・能動的に音楽表現に参加することができるか		
評価方法		(1)前期後期とも、理論実習の考査、小テスト、レポート等の提出物を基本ベースとする (2)仮称の実技考査と考査成績に小テスト等を加味し総合的に判断する。音楽の素養が低い者でも努力次第では好成績を取れるシステムであることを提示する。							
評価の観点	観点	趣 旨							
	1. 知識・技能	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。							
	2. 思考・判断・表現	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。							
	3. 主体的に学習に取り組む態度	・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。							
評価基準	1. 知識・技能	A 基本的な概念、理論を体系的に理解している B 基本的な概念、理論を体系的に概ね理解している C 基本的な概念、理論を体系的に理解が不十分である							
	2. 思考・判断・表現	A音楽的思考、作品表現する力を十分身につけている B音楽的思考、作品表現する力を最低限身につけている C音楽的思考、作品表現する力を身につけていない							
	3. 主体的に学習に取り組む態度	A音楽の素晴らしさを認識し、自ら音楽に参加する姿勢が身についている B音楽の素晴らしさを認識し、自ら音楽に参加する姿勢が概ね身についている C音楽の素晴らしさを認識し、自ら音楽に参加する姿勢が不足している							